



山口県立山口博物館だより

<https://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



ねん がつごう
2026年3月号

3月になり、だんだんとあたたかくなってきましたね。山口博物館では、令和7年度の社会見学や出前授業が3月6日で終了しました。令和7年度もたくさんの児童生徒のみなさんとお会いすることができました。今回は、令和7年度に実施した出前授業のうち、実施件数の多かったものをランキングにして紹介します。

◇◆◇ 出前授業の実施件数ランキング ◇◆◇

山口博物館には、多くの種類の「出前授業」があり、みなさんの学校を訪問して、授業を行ってきました。その「出前授業」の中で、令和7年度に行った件数が多いものをランキングにしてお知らせします。みなさんと一緒に行った出前授業は、いったい何位に入っているのでしょうか。

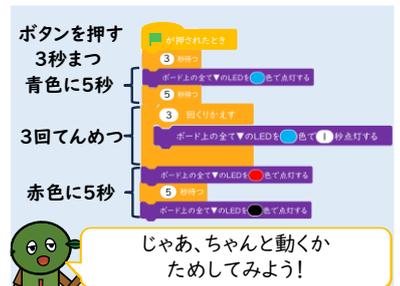
第3位 「電気の利用とプログラミング」 16件 (25クラス)

第3位は「電気の利用とプログラミング」です。電気の利用の歴史を学びながら、発電の実験や電気を大切に使うための工夫としてプログラミングを体験しました。

小学校では、6年生の理科の教科書に「電気の利用」という内容がのっていることから、授業を行った16件のすべてが小学校6年生でした。

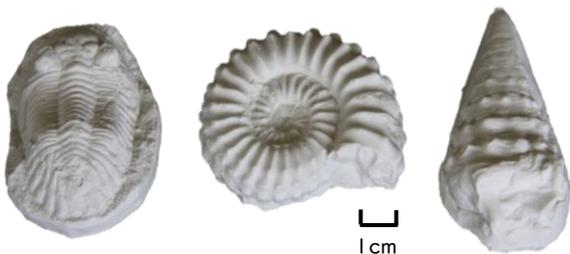


1円玉と10円玉を使った発電の実験



歩行者用信号機のプログラミング

第2位 「化石レプリカづくり」 22件 (31クラス)



左から「三葉虫」「アンモナイト」「ピカリア」のレプリカ

第2位は「化石レプリカづくり」です。「化石ってなに？」ということや、地層のでき方、大昔の生き物について学びながら、「せっこう」という、水にといて固めると石のようになるものを使って本物そっくりのレプリカを作りました。

授業で作った化石のレプリカは、なんと持って帰ることができます。アンモナイトが海の中を泳いでいた姿を想像しながら、色を塗るなど、小学校低学年のみなさんでも楽しめる内容で、小学生から中学生まで、多くのみなさんと一緒に学ぶことができました。



化石レプリカづくりは
17の学校と、5つの地域団体を
あわせて22件も行ったよ

第1位「ロボットプログラミング」39件（55クラス）

令和7年度に行った出前授業の件数、第1位は「ロボットプログラミング」でした。「ロボットプログラミング」では、授業を受けるみなさんにあわせて、いろいろな種類のロボットを用意しています。



「ロボットプログラミング」のようす

ロボットプログラミングに、はじめて挑戦する人には、レゴNXTという、ブロックを組み合わせて作ったロボットをおすすめしています。簡単な命令を組み合わせながらプログラミングのしくみについて、一緒に学んでいきます。



レゴNXT



mBot

小学校の高学年や中学生には、タブレットを使ったプログラミングで操作できる「mBot」というロボットがおすすめです。「プログラミング」と聞くと難しくイメージがありますが、コツがわかると好きな色に光らせたり、簡単な音楽を演奏したり、自分でもどんどんプログラムが作れます。

その他の「出前授業」

今回紹介した3つの授業の他にも、山口博物館では、さまざまな「出前授業」を用意しています。



ドローンプログラミング

ドローンを動かす
プログラミング体験



昆虫教室

本物の標本を見ながら
昆虫について学びます



天体教室

(昼) 太陽や月の動き、
星座の話 を学びます
(夜) 天体観測をします



葉脈標本づくり

ヒラギモクセイの葉から
葉脈を取り出して
しおりをつくります

ホームページを見てね!



山口博物館では、ミュージアム・ティーチャーが学校や地域の団体に訪問して授業をする「出前授業」だけでなく、それぞれの分野の専門の学芸員が博物館で行う「講座」も開いています。

くわしくは、山口県立山口博物館のホームページから確認してみてください。

←詳しくは山口博物館ウェブサイトへ



検索

山口県立山口博物館

〒753-0073 山口市春日町8-2

TEL 083-922-0294

FAX 083-922-0353